



ディスカバー

農山漁村の宝

むらのたから



令和7年度東海農政局管内選定事例集

農林水産省
東海農政局

東海農政局
ディスカバー農山漁村(むら)の宝
ウェブサイト



令和8年3月

<https://www.maff.go.jp/tokai/noson/keikaku/discover/index.html>

「ディスカバー農山漁村の宝」の概要

趣旨

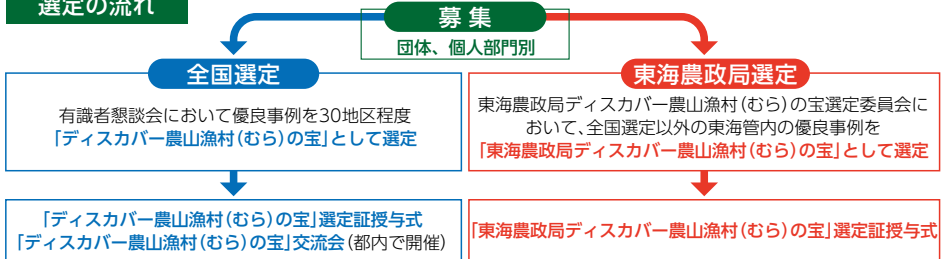
「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

令和7年度は第12回選定として、6月2日から8月12日の間公募しました。

対象となる取組

- ①美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- ②幅広い分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村の再生
- ③国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現

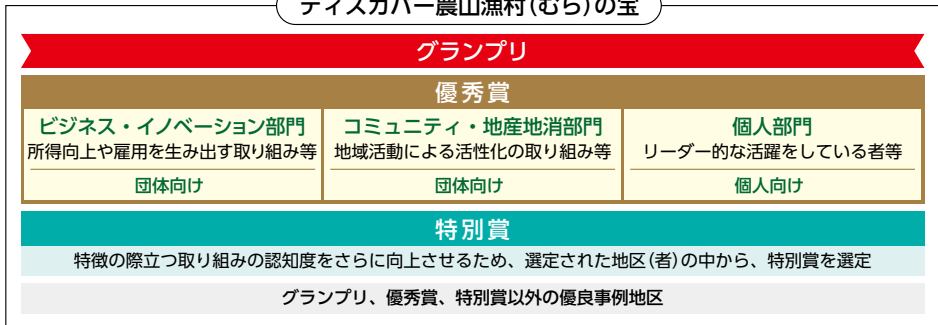
選定の流れ



受賞体系(全国選定)

団体部門は取り組み内容に応じ「ビジネス・イノベーション部門」と「コミュニティ・地産地消部門」に分け、個人部門とともに選定された優良事例の中から部門別の「優秀賞」を選定。さらに、選定された優良事例の中から部門を問わず最も優秀な取り組みを「グランプリ」、分野ごとに特徴の際立つ取り組みを「特別賞」として選定。

ディスカバー農山漁村(むら)の宝



受賞体系(東海農政局選定)

「ビジネス・イノベーション部門」、「コミュニティ・地産地消部門」および「個人部門」別の優良事例を選定。

「ディスカバー農山漁村の宝」に 東海農政局管内から2地区が全国選定

令和7年度「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第12回選定）では、全国から30地区が優良事例として「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」に選定され、東海農政局管内からは2地区が選定されました。

ビジネス・イノベーション部門

「神都の祈り」産学官連携日本酒プロジェクト
(三重県多気郡明和町)

優秀賞

コミュニティ・地産地消部門

海女振興協議会
(三重県鳥羽市・志摩市)

「東海農政局ディスカバー農山漁村の宝」として 3地区を選定

東海農政局では、管内で応募のあった28事例の中から、全国選定された2地区のほかに、東海地域独自の特徴のある優れた取り組みとして3地区（2団体および1名）を「東海農政局ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として選定しました。

ビジネス・イノベーション部門

株式会社プロジェクト・ラボ
(三重県伊賀市)

コミュニティ・地産地消部門

徳川将軍家御膳米生産組合
(岐阜県安八郡輪之内町)

個人部門

堀部 貴紀
(愛知県春日井市)

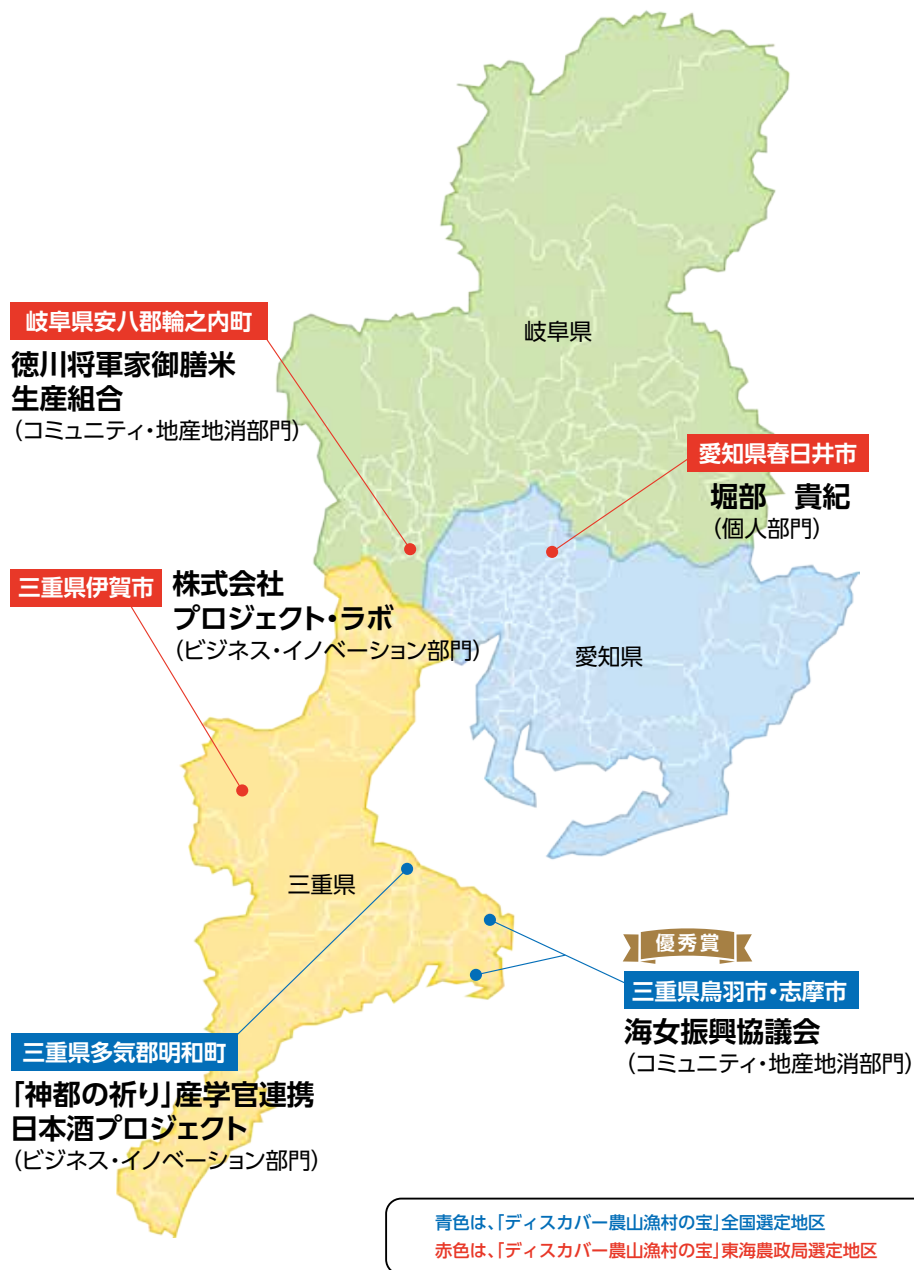


ロゴマーク

農村をイメージした「稲穂」と漁村をイメージした「海・波」、農山村をイメージした「山」をモチーフにしたデザイン。

【製作者: 濱中 幸子 氏(グラフィックデザイナー)】

令和7年度「ディスカバー農山漁村の宝」(第12回選定)選定地区



全国選定

「ディスカバー農山漁村の宝」 選定証授与式を開催

令和7年12月19日に農林水産省講堂において「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定証授与式が開催されました。東海農政局管内から全国選定の2地区の代表者が参加され、有識者懇談会委員から選定証を授与されるとともに、有識者懇談会委員および全国選定の各地区の代表者との交流が行われました。



海女振興協議会の皆さまと有識者懇談会のあん委員



有識者懇談会のあん委員から選定証を授与



「神部の祈り」産学官連携日本酒プロジェクトの皆さま



有識者懇談会の永島委員から選定証を授与

全国選定

総理大臣官邸において交流会を開催

令和8年1月20日に官邸において「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」交流会が開催され、木原内閣官房長官から、「正に農山漁村の活性化のパイオニアとも言える事例が各地で生まれており、政府としても、美しく活力ある農山漁村の実現のため、こうした優れた取り組みを積極的に発信していく」旨のあいさつがありました。そして参加した全国選定地区の代表者は、内閣官房長官、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣等からの直接の激励を受けました。



海女振興協議会

農林水産大臣、内閣府特命担当大臣および有識者懇談会座長とともに



交流会で内閣官房長官等にご説明



「神都の祈り」産学連携日本酒プロジェクト

農林水産大臣、内閣府特命担当大臣および有識者懇談会座長とともに



交流会で政府関係者にご説明

東海農政局
選定

「東海農政局ディスカバー 農山漁村の宝」に選定証を授与

東海農政局は、令和7年度「東海農政局ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定した3地区について、令和7年12月に受賞者の現地にてそれぞれ選定証授与式を行いました。

また、授与式の後は、これまでの取り組みや今後の展望について意見交換を行いました。

【ビジネス・イノベーション部門】

株式会社プロジェクト・ラボ | 三重県伊賀市 | 令和7年12月17日



(株)プロジェクト・ラボ 東山代表取締役(左)と
東海農政局 福井次長(右)



(株)プロジェクト・ラボで活躍する女性4名の社員
および関係者との意見交換

【コミュニティ・地産地消部門】

徳川将軍家御膳米生産組合 | 岐阜県安八郡輪之内町 | 令和7年12月16日



徳川将軍家御膳米生産組合 加藤組合長(右)と
東海農政局 福井次長(左)



徳川将軍家御膳米生産組合および取り組みを連携して
推進する(株)ギフライス、輪之内町関係者との意見交換

【個人部門】

堀部 貴紀 氏 | 愛知県春日井市 | 令和7年12月15日



堀部 貴紀 氏(右)と東海農政局 秋葉局長(左)



サボテン温室で説明する堀部 貴紀 氏(右)

1 ^{しんと}「神都の祈り」産学官連携日本酒プロジェクト

— 一滴に、神の恵みと若人の祈りを。神都の地から、未来を醸す物語。 —

6次産業化

学生・若者の活躍

関係人口の創出



学生が自然の恵みに感謝し祈り捧げる祭祀

三重県
多気郡明和町



| 問合せ先 |

〒515-0321 三重県多気郡明和町齋宮579

TEL | 080-4224-6850

MAIL | info@shintou-no-inori.jp



大人も子どもも楽しめる酒米・日本酒づくり体験

概要

- 平成27年に未来を担う人材育成と祈りと稲作が一体となった農文化の継承を目的に産学官連携の本プロジェクトが発足。
- 皇學館大学の学生による「祈りを宿した日本酒造り」を通じ、稲作・神事・酒造りの三位一体の農文化を継承し、未来の担い手を育む持続可能な地域共創・活性化モデルを構築。
- コロナ禍を機に海外の日本酒品評会へ出品。その評価をもとに海外向け販売体制とインバウンド受入れ体制を構築。

成果

- これまでに160名以上の学生が参加し、多くが卒業後も町職員や起業家として残り、プロジェクト運営の中核を担っている。
- 一般参加者による一年を通じた日本酒造り体験でファンコミュニティが自律的に拡大し、関係人口と持続的な経済効果に貢献。
- 海外の日本酒品評会で毎年受賞(令和6年の受賞数8)。



海外の日本酒品評会にて毎年2銘柄とも受賞

活動を紹介するInstagramはこちら▶



2 ^{あま}海女振興協議会

優秀賞

— 海女さんはすごい —

水産業

伝統の継承

女性の活躍



全国海女サミット 2024

三重県鳥羽市・志摩市



問合せ先 |

鳥羽市農林水産課 水産係

T517-0011 三重県鳥羽市鳥羽三丁目1-1

志摩市水産農林部 水産課

T517-0592 三重県志摩市阿児町鶴方3098番地22

サイトURL <https://ama-divers.com/about/>



海女漁



イベント(東京)でPR

概要

- 海女の数全国一の鳥羽志摩地域で、関係団体と連携し、国内外の認定制度を活用して、海女漁業・海女文化の価値づけに取り組む。
- 平成21年度から全国海女サミットを開催し、資源や漁場の変化など諸課題の情報交換により海女さんのつながりの場を創出。
- 海女さんの漁獲物を加工し「海女もん」としてブランド化。
- 「里海を創る海女の会」を設立し、海女さんが直面する課題の解決に向けた研修会や勉強会を定期的に開催。

成果

- 海女に関連した、国の重要無形民俗文化財、日本農業遺産、日本遺産の指定・認定を受ける。
- 14回目となる令和6年度の全国海女サミットには56名の海女さんが参加。海女もんの令和6年度取扱額は369万円。
- 令和6年の能登半島地震で被災した輪島市の海女さんと、全国海女サミット等で培った交流を基に支援活動へ発展。

活動を紹介するウェブサイトはこちら▶



3 株式会社プロジェクト・ラボ

－「酒じん」で田舎から世界へ！－

6次産業化

輸出

関係人口の創出



酒じんの原料になるコシヒカリの田植え

三重県
伊賀市

| 問合せ先 |

〒518-1426 三重県伊賀市広瀬 734 番地

TEL 0595-51-5097

MAIL saori_h@project-labo.co.jp



地域の米を使った日本酒からジン製造

概要

- 地域活性化に向け令和3年に会社を設立し、酒蔵、地域農家との連携で、田舎の身近な資源を使った地域オリジナル商品として、米から醸造した日本酒を蒸留し作るジン(酒じん)を開発。
- 経済的自立を図るため、令和4年にイギリスのコンペ出品で受賞した成果を生かし、国内外の商談会へ参加して販路を拡大。
- 令和6年に(一社)日本・酒じん協会を設立し、企業との連携や世界に向けた情報発信を強化。
- 酒じんによる田舎の活性化の取り組みを拡大するため、三重県下および近隣の団体への説明会等を実施。

成果

- 令和6年度の酒じん生産4,600本、売上610万円、関係地元農家は18件に増加し、企業からのオリジナル酒じんも受注。
- 他の地域でも酒じんプロジェクトの導入検討が進展。酒じん協会へ加盟する酒蔵も増加。

2022ロンドンスピリッツ
コンペティション
銀賞(味金賞)グローバル
ジンマスターズ2022
金賞

ジンの本場イギリスでの品評会で賞獲得

活動を紹介するウェブサイトはこちら▶



4 徳川将軍家御膳米生産組合

ごぜんまい

－ 輪中から発信する輪之内町のブランド米 －

農業

地産地消

伝統の継承



町内の子どもたちが参加した御田植え祭

岐阜県安八郡
輪之内町



！問合せ先！

〒503-0292 岐阜県安八郡輪之内町
四郷2530番地の1 (輪之内町役場 農業振興課)

TEL 0584-69-3138

MAIL nougyou@town.wanouchi.lg.jp



徳川将軍家御膳米・御膳酒で商談会参加



一般公募による試食会を開催

概要

- 輪之内町産米「ハツシモ」のブランド確立に向け、徳川将軍家台所に米を納めてきた史実を基に、環境に配慮し栽培方法にこだわった米を「徳川将軍家御膳米」として全国へ発信。
- 御田植え祭、収穫祭等での米作り体験や小学校の授業で地域の米作りの伝統を継承。
- 御膳米を使ったポン菓子や町内産黒大豆との炊き込みご飯の商品化で用途を拡大、学校給食への提供で食育を推進。
- 農業体験希望者を受け入れて指導し、定住・移住を促進。

成果

- 良質な地下水の活用、有機物等を活用した土づくり、農薬・化学肥料30%以上削減の栽培方法を守りつつ組合員一丸で生産増に努め、令和6年度の徳川将軍家御膳米栽培面積は95haに拡大。
- 「御膳米黒豆ごはん」が平成29年にグルメ&ダイニングスタイルショーのフード部門で受賞。

5 ほりべ たかのり 堀部 貴紀

－ サボテンが地域と地球を救う！ －

農業

6次産業化

環境保全（農林水産業・食品産業）



春日井市とイベント開催＆ブース出展

愛知県
春日井市



｜ 問合せ先 ｜

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200

中部大学 応用生物学部 堀部研究室

TEL 0568-51-9123

MAIL t-horibe@fsc.chubu.ac.jp



外来種サボテンの駆除と有効活用
(高知県室戸市)



サボテンを活用したカンボジア地雷原復興事業

概要

- サボテン栽培が盛んな春日井市の中部大学で、サボテンのCO₂吸収能力や食料・飼料への活用可能性を研究するとともに、令和3年に市、農業者、企業等16団体が連携したプラットフォームを設立し、会員間の交流を通じたサボテンの利活用を推進。
- 各地で企業等と連携しサボテンを活用した6次産業化等を推進。
- カンボジア地雷原跡地での食用サボテン栽培プロジェクト等の国際活動に専門家として参画。
- 春日井市のイベントでの講演や出展、様々なメディア・著作を通じサボテンの魅力や可能性を発信。

成果

- 設立したプラットフォームにより、サボテン活用に向けた会員間の商談、業務提携、新規プロジェクト立案が進展。
- 多くの人・組織と連携することでサボテンに新たな価値を創出。令和4年には市が「春日井サボテン振興アドバイザー」に任命。

むら

令和7年度「ディスカバー農山漁村の宝」(第12回選定)東海農政局管内応募一覧

県名	市町村名	応募団体/個人名	取り組みのキャッチフレーズ
岐阜県	大垣市	とき 時まちづくり活動推進実行委員会	地域の宝を掘り起こし、地域の価値を未来へつなぐ
岐阜県	瑞浪市	NPO法人ボランの広場	農を生かした国際交流で地域の活性化！
岐阜県	恵那市	株式会社クリエイティブファーマーズ	農村の地域課題を、価値に変える！
岐阜県	可児市	ちゅうでん 中電ウイング株式会社 いちごファーム	日本一働きたい会社
岐阜県	飛騨市	株式会社みつづ農園	飛騨のみんなど日本一の米作りをし、地域(ふるさと)を守る
岐阜県	下呂市	げろし タイム×下呂市	スポットワークで叶える地方創生 ～人手不足解消から関係人口創出へ～
岐阜県	養老町	合同会社ひだか	とまらない！ひょうたん快進撃 ♪一人じゃないって素敵なことね♪
岐阜県	垂井町	たるいちよう 垂井町食生活改善協議会	まず野菜！食べて健康！生活リズムを正そう 良く噛んで バランスよく食べよう
岐阜県	輪之内町	ごぜんまい 徳川将軍家御膳米生産組合	東海農政局選定 輪中から発信する輪之内町のブランド米
岐阜県	安八町	あんばちらんあんばちよりつまさき 岐阜県安八郡安八町立牧小学校	「ふるさと牧」
岐阜県	白川町	こうけつ ゆうき みかわ 絹織 雄貴(三川和紅茶振興協議会会長)	400年続く伝統産業を和紅茶をきっかけに次世代へ繋ぐ
愛知県	豊橋市	のうかんぱいしつつかうぞうくらぶ 農民藝術創造倶楽部	生産者は料理に、料理人は農産物へのリスペクトを持つ 文化を東三河から！
愛知県	春日井市	ほりべ たかのり 堀部 貴紀	東海農政局選定 サボテンが地域と地球を救う！
愛知県	春日井市・ 小牧市	おわりちゆうおう JA尾張中央モモ栽培サポータークラブ	モモ栽培サポータークラブの作業支援による 産地維持・活性化
愛知県	豊川市	アグリガスコム株式会社	農業×再エネで地域から新しい農業のカタチを！
愛知県	蒲郡市	みかわ 農事組合法人 三河温室園芸組合	「果実でも野菜でもない、特別な一粒をビールに」 (食用ホオズキビール)
愛知県	新城市	つくでこうしゃ 作手校舎農業クラブ生物保全プロジェクト班	生物多様性の保全へ～活動のモデル化と発信～
愛知県	田原市	あつみ ベジエール渥美	渥美半島のおいしい届けます！
愛知県	田原市	おがわ ひろやす あつみ 小川 浩康(渥美半島とまとランド)	渥美半島の「宝」のミニトマトで、日本中に感謝の輪を紡ぐ！
愛知県	田原市	たはら 株式会社田原観光情報サービスセンター	「地域の皆さんが主役です」で道の駅運営、さらにその先へ。
三重県	鈴鹿市	たまがき 玉垣農地・水・環境を守る会	地域の良さを再発見、地域の連帯感の醸成
三重県	亀山市	かわい どんこネット川合	田園景観環境の維持・向上と地域おこし～継続は力なり～
三重県	鳥羽市・ 志摩市	あま 海女振興協議会	全国選定 優秀賞 海女さんはすごい
三重県	伊賀市	株式会社プロジェクト・ラボ	東海農政局選定 「酒じん」で田舎から世界へ！
三重県	木曾岬町	きそさき 有限会社 木曾岬農業センター	花でつなぐ人の輪、働きやすさでつなぐ食糧と未来
三重県	明和町	しんじゆ 「神部の祈り」産学官連携 日本酒プロジェクト	全国選定 一滴に、神の恵みと若人の祈りを。 神部の地から、未来を醸す物語。
三重県	明和町	あまつすがそ 天津菅麻プロジェクト	明和町の未来を、麻で織りなす
三重県	南伊勢町	みちゆくがま 特定非営利活動法人 チーム道行龍	限界集落「道行龍」の存続をかけた日本酒プロジェクト

む ら
「ディスカバー農山漁村の宝」東海農政局管内選定地区一覧(R2(第7回)以降)

□ は、「ディスカバー農山漁村の宝」全国選定地区

□ は、「ディスカバー農山漁村の宝」東海農政局選定地区

選定年度	選定地区(団体/個人)名	県名	市町村名	部門
R2 (第7回)	桑名もち小麦協議会	三重県	桑名市	ビジネス
	岐阜県立岐阜農林高等学校 流通科学科	岐阜県	北方町	コミュニティ グランプリ
	榎前環境保全会	愛知県	安城市	コミュニティ
	高橋 幸照	三重県	多気町	個人
	いがまち山里の幸利活用組合 かじか	三重県	伊賀市	ビジネス
	特定非営利活動法人 活エネルギーアカデミー	岐阜県	高山市	コミュニティ
	加子母木匠塾	岐阜県	中津川市	コミュニティ
	愛知県立安城農林高等学校 エグプロ研修班	愛知県	安城市	コミュニティ
	スリーシーズ合同会社	愛知県	大府市	コミュニティ
	三島 真	岐阜県	郡上市	個人
杉田 雅子	愛知県	豊田市	個人	
R3 (第8回)	有限会社 牧成舎	岐阜県	飛騨市	ビジネス
	安城農林高校エグプロ研修班 with岡崎市	愛知県	岡崎市	コミュニティ
	一般社団法人 三重県障がい者就農促進協議会	三重県	津市	コミュニティ グランプリ
	株式会社アグリトリオ	愛知県	豊橋市	ビジネス
	一般社団法人 押井営農組合	愛知県	豊田市	コミュニティ
	小山 舜二	愛知県	新城市	個人
R4 (第9回)	株式会社恵那川上屋	岐阜県	恵那市	ビジネス・イノベーション
	岡崎市めかたブランド協議会	愛知県	岡崎市	コミュニティ・地産地消
	株式会社ココトモファーム	愛知県	犬山市	コミュニティ・地産地消
	高木 幹夫	愛知県	大府市	個人 特別賞
	九鬼産業株式会社	三重県	四日市市	ビジネス・イノベーション
	株式会社山共 forenta事業部	岐阜県	東白川村	コミュニティ・地産地消
	竹内 蘭	岐阜県	養老町	個人
R5 (第10回)	株式会社デイリーファーム	愛知県	常滑市	ビジネス・イノベーション 優秀賞
	株式会社七転八倒	三重県	伊賀市	コミュニティ・地産地消 特別賞
	白川町グリーンツーリズム協議会	岐阜県	白川町	ビジネス・イノベーション
	株式会社つじ農園	三重県	津市	ビジネス・イノベーション
	株式会社浅井農園	三重県	玉城町	ビジネス・イノベーション
	愛知県立南陽高等学校 (授業「農業と生活」&部活動「Nanyo Company部」)	愛知県	名古屋市	コミュニティ・地産地消
	社会福祉法人朋友	三重県	鈴鹿市	コミュニティ・地産地消
R6 (第11回)	80%山のまちを元気にする協議会	岐阜県	八百津町	ビジネス・イノベーション 特別賞
	特定非営利活動法人 おかざき農遊会	愛知県	岡崎市	コミュニティ・地産地消
	服部農園有限会社	愛知県	大口町	コミュニティ・地産地消 特別賞
	中電ウイング株式会社いちご事業部	岐阜県	可児市	コミュニティ・地産地消
	株式会社田原観光情報サービスセンター	愛知県	田原市	コミュニティ・地産地消
	株式会社寺田農園代表取締役 寺田 真由美	岐阜県	高山市	個人
R7 (第12回)	「神都の祈り」産学官連携日本酒プロジェクト	三重県	明和町	ビジネス・イノベーション
	海女振興協議会	三重県	鳥羽市・志摩市	コミュニティ・地産地消 優秀賞
	株式会社プロジェクト・ラボ	三重県	伊賀市	ビジネス・イノベーション
	徳川將軍家御膳米生産組合	岐阜県	輪之内町	コミュニティ・地産地消
	堀部 貴紀	愛知県	春日井市	個人

ディスカバー農山漁村の宝 全国選定地区のフォローアップ(優良事例の状況)

令和2年度
(第7回)選定

ビジネス部門受賞

くわな

桑名もち小麦協議会

三重県桑名市

概要

- 小麦卸売、地元農家、パン屋による「桑名もち小麦プロジェクト」に加え、県、市、商工会、JAの連携により「桑名もち小麦協議会」を平成29年に設立し、独特な食感の日本品種もち小麦の普及とブランド化に取り組む。
- 地元でのPRイベントの他、首都圏・海外(台湾等)へも展開。地元学校との協力や農福連携も実施。

選定年(令和2年)前後の状況

選定時までの活動状況

- 桑名もち小麦を使ったミックス粉、冷凍うどん、ビール等の商品開発、古民家利用のアンテナショップ「MuGicafe」での販売および種まきから収穫までの体験イベントで地元のPR活動に取り組む。首都圏、海外へもPR活動を展開。
- 令和元年度には、もち小麦出荷量が15t(4年で2.5倍)使用する飲食店が50店(4年で5倍)に増加。
- 地元高校と連携しアンテナショップのメニューを検討するほか、特別支援学校と連携し麦ストロー作りに取り組む。



MuGicafeでもち小麦パンケーキを提供



特別支援学校生徒による麦ストロー作り

選定直後の状況

- 令和2年12月に2社の新聞に受賞掲載。

※令和2年度はコロナ禍のため例年総理官邸で開催されていた選定証授与式及び交流会が中止となり、その写真によるSNSでの効果的な発信はできなかった。



MuGicafeで東海農政局から選定証を授与

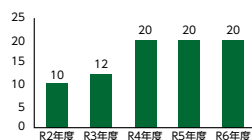
現在の状況及び今後の方向

現在の活動状況(5年後)

- もち小麦のミックス粉等の販売やカフェでのメニュー提供、収穫祭イベント、JAまつりへの参加およびSNSでの情報発信により、桑名もち小麦の魅力をPRしている。
- 桑名市のふるさと納税返礼品のほか、学校給食にも採用されている。
- 桑名もち小麦の新たなアンテナショップとなる「ムギノワ」を令和5年に開業。もち小麦を使ったパンやパスタをカフェで提供し宿泊も受入れ。
- 令和4年より桑名高校文化祭へのワッフル出店やOB企画のうどんにも「桑名もち小麦」を使ってもらい、現役生へのPRも行っている。
- 令和7年9月に大阪万博の三重県の日に出展し、海外や日本の様々な地方の方々に「桑名もち小麦」をPRできた。
- もち小麦の生産量は20tと横ばいではあるが、使用する飲食店が全国で75店に増加し、広がりを増している。



桑名宿にオープンしたカフェ&ステイ「ムギノワ」



桑名もち小麦の生産量(t)

今後の展開方向

- 今後は、コロナで途絶えてしまった海外の販路拡大を図るために、韓国にカフェをオープンして、海外のアンテナショップとして海外のBtoBに繋げていく。

フォローアップの選定事例は、選定から概ね5年後の活動状況調査を実施し、選定後に新たな活動の拡大などがみられた地区の取り組み事例。

ディスカバー農山漁村の宝 全国選定地区のフォローアップ(優良事例の状況)

令和2年度
(第7回)選定 個人部門受賞

たかはし ゆきてる
高橋 幸照 氏

三重県多気郡多気町

概要

- あじさいまつり等のイベント企画、一般社団法人「ふるさと屋」を設立して「農村福祉」、「農村企業連携」による持続的な地域づくりを推進。
- 農地の利用集積等を目的に農事組合法人「元丈の里営農組合」を立ち上げ、米粉パン、日本酒などの6次産業化を推進。

選定年(令和2年)前後の状況

選定時までの活動状況

- 地域の独居老人の増加や農家の高齢化、後継者不足が進む中、福祉活動のための一般社団法人「ふるさと屋」や、農地の利用集積などを目的とした農事組合法人「元丈の里営農組合」の立ち上げに貢献。
- 米粉パン、日本酒などの6次産業化を推進し、イベントなどを企画。あじさいまつりは1日1万人の人出となるイベントに発展。また特産品や米粉パンおよびお酒の売上は年間150万円を超え、地域活性化に貢献。



立梅用水の歴史を伝える高橋氏の紙芝居



米粉パン「たきぱん」と夫婦酒「彦左衛門と須賀」

選定直後の状況

- 新聞に10回以上掲載
- 情報誌「みえの土地改良」に情報が掲載
- 選定後に視察団体が年間60回以上訪問
- 選定後、お酒の販売が伸び500本/年/年以上を販売



あじさいまつり・立梅用水ボート下り

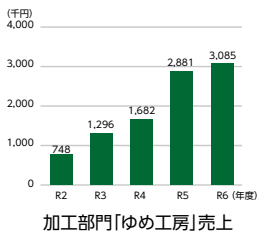
現在の状況及び今後の方向

現在の活動状況(5年後)

- 現在は、元丈の里営農組合の取り組みに注力。
- 元丈の里営農組合を中心に農地を集積・集約し、ブロックローテーションを確立して効率的な営農を継続するとともに、生産した米を製粉しパンケーキミックス「たきぱん」や「玄米麺」の製造・販売を拡大。
- 令和2~4年度にスマート農業実証プロジェクトで獣害対策を目指した監視システムを開発実証。現在は、農業の生産現場でデジタル技術を活用し、人手不足を補い生産力を高める農業を推進。
- 令和5年度に波多瀬地区集落協定を担い手農家、区と締結。
- 令和7年10月に米粉やサツマイモを使った新たなスイーツを製造・販売するお店「ゆめこや」を開店。



米と芋のおやつ&惣菜専門店「ゆめこや」



加工部門「ゆめ工房」売上

今後の展開方向

- 令和7年度から各家庭のWi-Fiを借りて地域内Wi-Fiネットワークを構成し、広範囲の情報収集によりデジタル農業をさらに推進。



家庭用Wi-Fiを借りWi-Fiネットワーク構成

フォローアップの選定事例は、選定から概ね5年後の活動状況調査を実施し、選定後に新たな活動の拡大などがみられた地区の取り組み事例。

農林水産省ウェブサイト

ディスカバー農山漁村(むら)の宝

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/discover.html>



豊かなむらづくり全国表彰事業
(農林水産祭:むらづくり部門)

https://www.maff.go.jp/j/nousin/noukei/binosato/b_maturi/index.html



東海農政局ウェブサイト

ディスカバー農山漁村(むら)の宝

<https://www.maff.go.jp/tokai/noson/keikaku/discover/index.html>



豊かなむらづくり全国表彰事業

<https://www.maff.go.jp/tokai/noson/keikaku/mura/index.html>



お問合せ先

東海農政局 農村振興部 農村計画課

〒460-8516 名古屋市中区三の丸 1-2-2 TEL 052-223-4629 (直通)

【農林水産大臣賞受賞】 西山の棚田振興協議会



【東海農政局長賞受賞】 飛騨産直市そやな



豊かなむ

ら

づくり

全国表彰事業

令和7年度東海農政局管内選定事例集



東海農政局
豊かなむらづくり
全国表彰事業ウェブサイト

農林水産省
東海農政局

<https://www.maff.go.jp/tokai/noson/keikaku/mura/index.html>

令和8年3月

豊かなむらづくり 全国表彰事業概要

趣旨

「豊かなむらづくり全国表彰事業」は、農林水産祭の表彰行事の一部門として、農林水産省および公益財団法人日本農林漁業振興会が、農山漁村における「むらづくり」のモデルとなる優良事例を表彰し、その取り組みを広く紹介するものです。本事業は、「むらづくり」の全国的な展開につなげ、地域の連帯感の醸成およびコミュニティの強化を図り、農林漁業および農山漁村の健全な発展に資することを目的として、昭和54年から行われており、令和7年で47回目となります。

選賞対象

選賞対象となる「むらづくり」の主体は、農山漁村における集落から市町村に至るまでの区域を活動範囲とする集団または組織とします。
また、選賞対象となる「むらづくり」の内容は、農林漁業の振興を核とし、生活、文化等を含む幅広い地域活動を展開する総合的な活動とします。

推薦および審査

都道府県知事は、各地域における「むらづくり」の活動から、優良と認められる一事例を当該地方農政局長等に推薦します。東海ブロック（岐阜県、愛知県、三重県）においては、東海農政局長に推薦されます。

東海農政局長は、選賞審査を行うため、外部有識者で構成される東海農政局むらづくり審査会を設置し、各県の推薦事例について書面審査、現地調査を行います。その結果を踏まえ、農林水産大臣賞および東海農政局長賞を選定するとともに、農林水産大臣賞に選定した事例については、天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会会長賞の三賞選賞審査対象として、農林水産祭中央審査委員会へ推薦します。

農林水産祭中央審査委員会は、各地方農政局等から推薦された事例の中から、書面審査、現地調査等により、天皇杯等三賞を選定します。

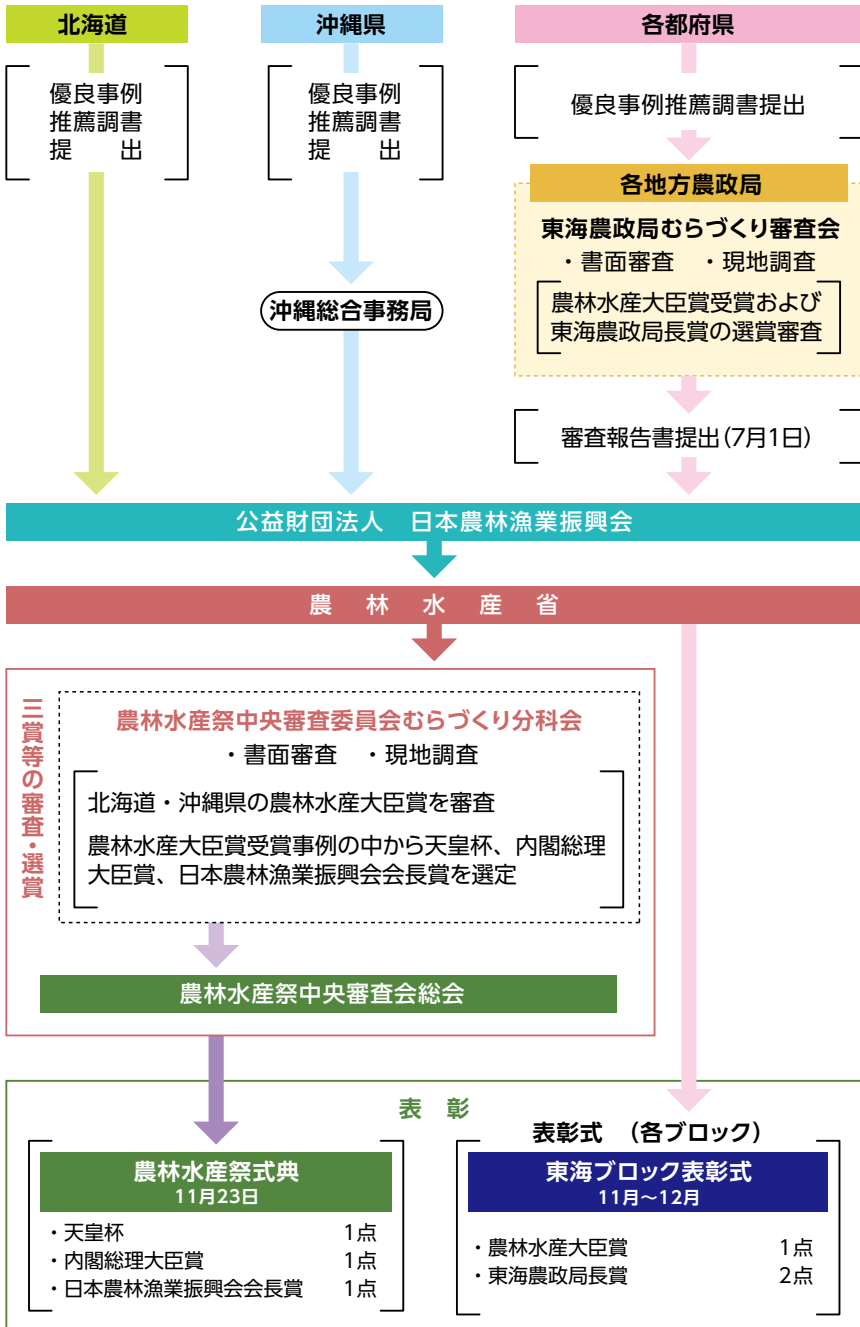
表彰の内容

天皇杯等三賞は、勤労感謝の日（11月23日）に明治神宮で開催される「農林水産祭式典」において表彰されます。農林水産大臣賞および東海農政局長賞は、東海農政局が11月から12月に開催する「豊かなむらづくり全国表彰事業（東海ブロック）表彰式」において表彰されます。

令和7年度 豊かなむらづくり全国表彰事業 受賞団体(東海ブロック)

受賞名	団体名	所在地
農林水産大臣賞	西山の棚田振興協議会	三重県伊賀市
東海農政局長賞	飛騨産直市そやな	岐阜県飛騨市

豊かなむらづくり全国表彰事業概要図



豊かなむらづくり全国表彰事業表彰式および事例発表会

東海農政局は、令和7年11月27日、「令和7年度豊かなむらづくり全国表彰事業（東海ブロック）表彰式」を名古屋能楽堂（名古屋市中区）で開催しました。

秋葉局長から、農林水産大臣賞を受賞した「西山の棚田振興協議会（三重県伊賀市）」と東海農政局長賞を受賞した「飛騨産直市そやな（岐阜県飛騨市）」に、それぞれ表彰状が授与されました。

また、東海農政局むらづくり審査会の谷口会長から、両受賞団体の取り組みの特徴や選賞理由が報告されました。

表彰式に続いて行われた事例発表会では、受賞団体から「むらづくりの取り組み」が紹介された後、「地域活性化に向けたコミュニティ形成について」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションでは、「両団体の特色ある取り組み」「地域住民の合意形成を進める上で苦労した点や工夫した点」などについて、活発な意見交換が行われました。



東海農政局むらづくり審査会 谷口会長 選賞報告



東海農政局 秋葉局長 あいさつ



【東海農政局長賞】

飛騨産直市そやな 店長 牧ヶ野芳男 氏(右)
 代表社員 溝上 拓郎 氏(左)
 東海農政局 局長 秋葉 一彦 (中央)



【農林水産大臣賞】

西山の棚田振興協議会 会長 重倉 貢 氏(右)
 副会長 重倉 成則 氏(左)
 東海農政局 局長 秋葉 一彦 (中央)



パネルディスカッションの様子

コーディネーター

東海農政局むらづくり審査会 会長
 谷口 功 氏 (旭山女学園大学情報社会学部現代社会学科教授)

パネラー(左から順に)

西山の棚田振興協議会 西山集落協定 代表 重倉 純男 氏	西山の棚田振興協議会 からさわ農園 園主 唐澤 寿江 氏	飛騨産直市そやな 地場産市場ひだ 代表社員 溝上 拓郎 氏	飛騨産直市そやな 店長 牧ヶ野 芳男 氏
------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------

YouTube 動画リンク

● 事例発表会



● パネルディスカッション



事例発表会

<https://www.youtube.com/watch?v=zw8bEUoWKS&t=310s>

パネルディスカッション

<https://www.youtube.com/watch?v=AxV2DT-2TPQ>

農林水産大臣賞

西山の棚田振興協議会（三重県伊賀市）

次世代・未来に繋げる「つなぐ棚田遺産「西山の棚田」」



つなぐ棚田遺産「西山の棚田」

背景

西山の棚田振興協議会（以下「協議会」という。）が活動する西山集落は、三重県伊賀市の市街地に近接した地域に位置し、約120世帯が住んでおり、つなぐ棚田遺産に選定された西山の棚田を有している。

西山の棚田は、昭和28年の豪雨で約9割が流出・埋没したものの、住民が団結して復興させ、世代を超えて保全されてきた。

令和2年に棚田地域振興法に基づく指定棚田地域に位置付けられ、西山集落が中山間地域等直接支払制度の対象地域になると、同制度に対応する組織「西山集落協定」を設立して保全活動を開始した。また、棚田地域振興法に基づく指定棚田地域振興活動計画の策定にも着手した。

さらに、令和5年には同活動計画の実践組織として、西山自治会、西山集落協定および多面的機能支払制度を活用して保全活動を行ってきた西山ふるさと保全会（以下「保全会」という。）等を構成員とした協議会を設立させるとともに、認定された同活動計画に基づき活動を実施している。

取り組み内容

令和2年度から5年度にかけ、西山集落協定は景観作物の作付により不作付地を2.3ha減少させ、保全会は荒廃農地を2.5ha還元させた。協議会では、保全会の下部組織の西山草刈り隊を担い手確保のため発展させ、38名を構成員とした集落営農組織「たなだ維持・管理組合」（以下「管理組合」という。）を令和6年10月に設立させた。なお、平成13年に西山集落に移住・就農し、現在では7名を雇用している農業者が協議会の構成員として担い手の確保・育成に携わっている。また、直近10年で移住した11名のうち4名が管理組合に参加するなど、受け入れた移住者が地域に溶け込んで、棚田保全活動等で活躍をしている。

協議会が定期開催する「ふれあい朝市」では、集落の女性グループが芋の栽培から製造・販売までを行う手作りこんにゃくが人気で、スーパー等では手に入らない山菜などを目当てに関西方面から来訪する利用者もいる。

協議会は、西山の棚田で生産された棚田

三重県
伊賀市

米コシヒカリを近隣の介護老人福祉施設に年間売買契約を結んで販売しているほか、伊賀市社会福祉協議会には約330kgを進展している。また、棚田米の更なる品質の統一・向上を目的に、JA伊賀ふるさとと共同で「稲作愛耕会」を令和7年4月に設立し、三重大学とも連携しながら、ほ場巡回、研修会等の活動をしている。会員には80歳の生産者も含まれており、高齢者の生きがいづくりや学び直しの場にもなっている。

協議会では、死者・行方不明者を出した昭和28年の豪雨災害の教訓や復興の記憶を次世代に伝えるため、防災マップの作成、防災訓練や講話会を開催している。また、西山の棚田を児童への食農教育の場、企業のCSR活動の場として、棚田学校（田植えや稲刈り体験）等を開催している。さらに、ふれあい朝市等が開催される広場に多目的公衆トイレを協議会構成員の西山自治会の予算で整備し、住民や来訪者に快適な環境を提供しており、このトイレを利用したことが西山集落への移住のきっかけになった移住者もいる。

農政局ウェブサイト
地区概要リンク



農政局ウェブサイト
地区概要リンク

<https://www.maff.go.jp/tokai/noson/keikaku/mura/attach/pdf/index-45.pdf>

写真で見る団体の取り組み



移住・就農者とその従業員



たなだ維持・管理組合の作業風景



福祉協議会へ棚田米を寄付

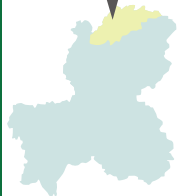


小学校や企業と連携した棚田学校

東海農政局長賞

飛騨産直市そやな（岐阜県飛騨市）

飛騨の地域農業と生産者のコミュニティ〜生産者が輝く舞台を創る〜

岐阜県
飛騨市

小学生の職場体験で飛騨の食について説明

背景

「飛騨産直市そやな」（以下「そやな」という。）がある飛騨市は、岐阜県の最北部に位置し、総面積の93%を森林が占め、河川に沿って集落と農地が点在する中山間地で、標高は200mから900mと高低差が極めて大きく、気温も年間を通じて寒暖差が大きい。こうした地域特性を生かした多種多様な農畜産物が生産されている。

そやなは、その前身となる朝開町農産物直売所の施設が老朽化したことに伴い移転・建替を行ったもので、地場産市場ひだ合同会社が管理・運営をしており、令和4年7月にオープンした。そやなのオープンに向けては、地域特性を活かした多種多様な農畜産物が出荷されるものの、直売所の運営体制の構築、生産者や加工品製造業者などの出荷会員（以下「会員」という。）とのコミュニティ形成に課題があったため、食品流通やマーケティングに精通した人材を店長として新たに迎え、運営者と会員が共有するコンセプトに「飛騨いち舞台（すべての生産者が主人公）」を掲げた。

取り組み内容

会員のこだわりや商品の特徴、入荷情報などをいち早くSNSで発信することにより、会員の思いを消費者に直接届けている。また、イベントの開催や、飲食店・ホテルとのコラボ商品の開発にも取り組んでおり、ほうれん草などを生産・出荷している会員とベーカーがコラボしたほうれん草入りのあんぱんなどの新商品が異業種間の協働により誕生している。さらに、店舗内で会員と消費者が参加して行う体験型ワークショップでは、会員が自らの商品をPRするとともに、消費者の意見や要望を直接聞く機会なども設け、双方間の交流を実現している。これらの取り組みにより、そやなの魅力を高め、集客力の向上を図ることで、会員の生産意欲や所得の向上に寄与している。

そやなでは、出荷量が少量、不安定な農産物等でも消費者ニーズ等を踏まえて積極的に受け入れており、会員が新しい作物の栽培にチャレンジしやすい環境が提供されることとなり、新規会員や新規就農者の増

加、さらに耕作放棄地の拡大抑制に寄与している。

地元の給食センターへ会員が生産する野菜を安定的に納品するとともに、会員が小学校に出向いて出前授業を実施することで、小中学生に飛騨市産の魅力を伝え、地元産への誇りを育む取り組みを行っている。

そやなオープン後、会員は135名から160名に増加し、売上も旧直売所と比べて約3倍に増加している。また、短時間勤務やシフト制を導入することで多様な人材が働きやすい環境を整備しており、店長(愛称・トマト店長)とスタッフの約8割を占める女性の視点とアイデアを活かした店舗運営が行われている。

農政局ウェブサイト
地区概要リンク



農政局ウェブサイト
地区概要リンク

<https://www.maff.go.jp/tokai/noson/keikaku/mura/attach/pdf/index-43.pdf>

写真で見る団体の取り組み



そやなのトマト店長



そやなの外観



ほうれん草生産者とベーカリーのコラボ商品



各種イベントの開催・SNSを活用したPR

三賞受賞地区の現在

※三賞とは、農林水産省のむらづくり部門における、天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興協会会長賞

平成26年度
日本農林漁業振興協会会長賞

宮地集落(岐阜県郡上市)

岐阜県
郡上市



宮地集落は、岐阜県郡上市和良町の中山間地域にある農業集落です。集落ぐるみでの鳥獣害対策、雑草対策の効果的な資材器具開発実証の取り組みや、景観整備活動等が高く評価され、平成26年度の農林水産省むらづくり部門において、日本農林漁業振興協会会長賞を受賞しました。今回、受賞後10年を経過した宮地集落の状況を紹介します。

むらづくりの経緯

宮地集落では、少子・高齢化の進展や鳥獣害の増加により農地が荒廃して集落への愛着が失われ、住民の誇りである戸隠神社の祭礼が実施できなくなるのではないかと危機感から、平成8年に集落をあげてのむらづくり活動を開始。平成12年からは、中山間地域等直接支払制度の集落協定締結をきっかけに、鳥獣害対策、雑草対策の効果的な資材器具の開発実証に取り組み、さらに19年からは、農地・水・環境保全向上対策（現在、多面的機能支払制度）で芝桜ロード等の景観整備活動を展開している。

鳥獣害対策、除草作業の省力化

多発する鳥獣害を防止するため、十数年に及び試行錯誤と創意工夫により、平成22年に鳥獣侵入防止柵「猪鹿無猿柵（いのしかむえんさく）」、25年にはこれに改良を加えた「猪鹿鳥無猿柵（いのしかちようむえんさく）」を完成させた。そのう

えで、猟師が着用するオレンジ色のベスト「絆ベスト」を着て、花火発射器具の一退散鳥獣（銃）（たいさんちようじゆう）」で追い払いを行っている。こうした取り組みにより、現在では、集落における鳥獣被害はほとんどなくなっている。

また水田維持管理の課題となる除草作業の畦塗りに作業を省力化するため、従来は黒色の防草ネット・シートを使用していたが、製造メーカーと協力して景観に馴染む緑色に改良した「幸作ネット」「幸作・夢シート」を住民全員で、農道や水路の法面、水田の畦畔に設置している。

集落ぐるみの鳥獣害・耕作放棄地対策によって、担い手が安心して農地を借りることができる条件が整ったため、集落の農地面積は20haを維持し、担い手の集積率は受賞時の51%から80%へと大幅に増加した。

パワースポット

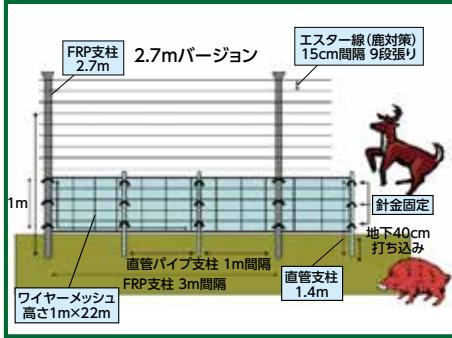
「神の居ます風景遺産・戸隠神社」

平成22年から観光資源として整備を続けている奥美濃パワースポット「神の居ます風景遺産・戸隠神社」や岐阜県天然記念物に指定されている戸隠神社の一本杉などをライトアップするイベント「真ん中ライトアップ」を開催。受賞後に集落と下呂市につながるトンネルが開通し、戸隠神社がSNSで紹介されたことも追い風となり、訪問客が増加している。このことで、御朱印、絵馬、祈願米等の授与品の販売収益が増え、鳥居の改修が実現し、ツアーバスの受入れも始まっている。

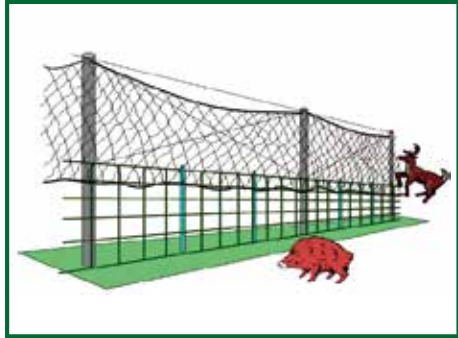


住民総出で田畑の畦塗りに防草シート「幸作・夢シート」を設置

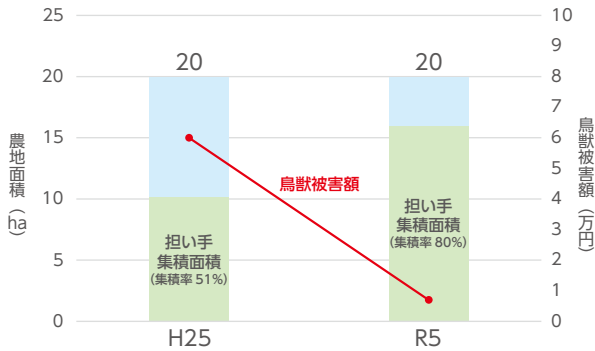
猪鹿無猿柵設計【基本構造 イノシシ、シカ対策】



猪鹿無猿柵の改良版②(シカ侵入防止を強化)



開発・実証してきた猪鹿無猿柵の一例



農地面積、担い手集積面積、鳥獣被害額の推移



岐阜県天然記念物「一本杉」のライトアップ



戸隠神社の折願米



戸隠神社の絵馬
丸枠内は人気のある落ちそうで落ちない「重ね岩」のイラスト

豊かなむらづくり全国表彰事業 年度別受賞団体一覧

東海ブロック

年度	農林水産大臣賞		東海農政局長賞			
	三賞※ 団体名[市町村名(※※)]	図 番号	団体名[市町村名(※※)]	図 番号	団体名[市町村名(※※)]	図 番号
昭和54	高鷲村総合営農協議会 [岐阜県郡上市(高鷲村)]	1	赤羽根町新しい村づくり 推進協議会 [愛知県田原市(赤羽根町)]	1	農事組合法人見入温室組合 [三重県木曽岬町(木曽岬村)]	1
55	高棚町内会 [愛知県安城市]	2	大野町川合地区むらづくり 計画推進協議会 [岐阜県大野町]	2	大内山酪農農業協同組合 [三重県大紀町(大内山村)]	2
56	菰野町生産組合長会 [三重県菰野町]	3	大明神集落むらづくり 推進会議 [岐阜県東白川村]	3	中宇利区 [愛知県新城市]	3
57	内閣総理大臣賞 野田区 [愛知県田原市(田原町)]	4	黒内集落 [岐阜県飛騨市(古川町)]	4	家所集落 [三重県津市(美里村)]	4
58	稲超ユートピア計画 推進協議会 [岐阜県飛騨市(河合村)]	5	管沼区 [愛知県新城市(作手村)]	5	宮川農業協同組合 [三重県大台町(宮川村)]	5
59	吉田まちづくり協議会 [愛知県大府市]	6	15区村づくり推進会 [岐阜県中津川市]	6	成基地区むらづくり 推進協議会 [三重県志摩市(磯部町)]	6
60	五桂池ふるさと村 [三重県多気町]	7	菅田3区むらづくり推進会 [岐阜県下呂市(金山町)]	7	御内蔵連区 [愛知県豊田市(足助町)]	7
61	天皇杯 大木区 [愛知県豊川市(一宮町)]	8	協野自治会 [岐阜県海津市(平田町)]	8	広瀬地区 [三重県鈴鹿市]	8
62	あゆみの会 [岐阜県高山市(清見村)]	9	玉野区 [愛知県春日井市]	9		
	二木島地区 [三重県熊野町]	9				
63	新しい村づくり推進協議会 [岐阜県下呂市(馬瀬村)]	10	広美町自治区 [愛知県豊田市]	10	真泥区 [三重県伊賀市(大山田村)]	10
平成 元	坂宇場区 [愛知県豊根村]	11	瓜巣むらづくり推進協議会 [岐阜県高山市(国府町)]	11	長深自治会 [三重県東員町]	11
2	時山地区 [岐阜県大垣市(上石津町)]	12	敷島地区コミュニティー 推進協議会 [愛知県豊田市(旭町)]	12	川東区 [三重県伊賀市(伊賀町)]	12
3	内閣総理大臣賞 福釜町内会 [愛知県安城市]	13	石徹白地区 [岐阜県郡上市(白鳥町)]	13	ふるさとの家月出の里 [三重県松阪市(飯高町)]	13
4	内閣総理大臣賞 小郷区 [岐阜県中津川市(加子母村)]	14	黄柳野コミュニティ 推進委員会 [愛知県新城市(鳳来町)]	14		

※ 三賞とは、農林水産産むらづくり部門における、天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会会長賞
 ※※()内は受賞当時の市町村名

年度	農林水産大臣賞		東海農政局長賞			
	三賞名※ 団体名[市町村名](※※)	図 番号	団体名[市町村名](※※)	図 番号	団体名[市町村名](※※)	図 番号
5	乙方村づくり推進委員会 〔愛知県南知多町〕	15	方須コンニチワ集会 〔岐阜県郡上市(和良村)〕	15		
6	青蓮寺湖ぶどう組合 〔三重県名張市〕	16	郡府地区 〔岐阜県本巣市(糸貫町)〕	16	安楽寺農用地利用組合 〔愛知県犬山市〕	16
7	寒水区 〔岐阜県郡上市(明宝村)〕	17	の～まんばざ～る荷互奈 〔愛知県新城市(鳳来町)〕	17	ザ・Swi-g-o塾 〔三重県桑名市(長島町)〕	17
8	草木まちづくり委員会 〔愛知県阿久比町〕	18	親田むらづくり推進委員会 〔岐阜県東白川村〕	18	智積町農家組合 〔三重県四日市市〕	18
9	勢和村ふるさと水と土 保全対策協議会 〔三重県多気町(勢和村)〕	19	□明方中央新しいむらづくり 推進協議会 〔岐阜県郡上市(八幡町)〕	19	田峯区 〔愛知県設楽町〕	19
10	美山町乾地区 〔岐阜県山泉市(美山町)〕	20	丸山千枚田保存会 〔三重県熊野市(紀和町)〕	20		
11	きららの里 (宮妻町快適農村推進会) 〔三重県四日市市〕	21	F・10 川合づくり委員会 〔岐阜県郡上市(八幡町)〕	21	江島区 〔愛知県豊川市(一宮町)〕	21
12	明川区 〔愛知県豊田市(足助町)〕	22	伊自良村平井地区 〔岐阜県山泉市(伊自良村)〕	22	羽根村づくり実行組合 〔三重県伊賀市(上野市)〕	22
13	松平地区まちづくり協議会 〔愛知県豊田市〕	23	株式会社サンシャイン春日 〔岐阜県揖斐川町(春日村)〕	23	ロマンの里・切原21 活性化委員会 〔三重県南伊勢町(南勢町)〕	23
14	山岡のおばあちゃん市 〔岐阜県恵那市(山岡町)〕	24	豊川市市田農事組合 〔愛知県豊川市〕	24	藤原町古田区 〔三重県いなべ市(藤原町)〕	24
15	内閣総理大臣賞 小川区 〔岐阜県郡上市(明宝村)〕	25	ネットワークいなば 〔愛知県愛西市(佐屋町)〕	25	山村施設管理組合 〔三重県御浜町〕	25
16	うきさとむら運営協議会 〔三重県松阪市〕	26	馬瀬村農事改良組合長会議 〔岐阜県下呂市〕	26	SWRしんしろ 〔愛知県新城市〕	26
17	桂区 〔岐阜県揖斐川町〕	27	岡崎駒立ぶどう狩り組合 〔愛知県岡崎市〕	27	種生区活性化計画 推進委員会 〔三重県伊賀市〕	27
18	美佐野地区 〔岐阜県御嵩町〕	28	連谷校区 〔愛知県新城市〕	28	五ヶ所湾きらり ふれあいの会 〔三重県南伊勢町〕	28
19	有限会社 玉城アクトファーム 〔三重県玉城町〕	29	有限会社甘原ええのお 〔岐阜県多治見市〕	29	知多市佐布里区 〔愛知県知多市〕	29
20	美里フラワービレッジ 〔三重県津市〕	30	滝町棚田保存会 〔岐阜県高山市〕	30	一宮市女性農業者会議 九日市場グループ 〔愛知県一宮市〕	30
21	かみのほけず生産組合 〔岐阜県関市〕	31	豊田市羽布集落 〔愛知県豊田市〕	31	NPO法人天満浦百人会 〔三重県尾鷲市〕	31

年度	農林水産大臣賞		東海農政局長賞			
	三賞名※ 団体名〔市町村名〕	図 番号	団体名〔市町村名〕	図 番号	団体名〔市町村名〕	図 番号
22	輪之内本戸土地改良組合 〔岐阜県輪之内町〕	32	横輪町活性化委員会 〔三重県伊勢市〕	32		
23	榎前町内会 〔愛知県安城市〕	33	農事組合法人あびろみ 〔岐阜県中津川市〕	33	野原村元気づくり協議 〔三重県大紀町〕	33
24	田光資源と環境を守る会 〔三重県菟野町〕	34	市之枝地域づくり ネットワーク協議会 〔岐阜県羽島市〕	34		
25	日本農林漁業振興会会長賞 波瀬むらづくり協議会 〔三重県松阪市〕	35	しおやもも同好会 〔岐阜県高山市〕	35	瀬戸地域アグリカルチャー 推進協議会 〔愛知県瀬戸市〕	35
26	日本農林漁業振興会会長賞 宮地集落 〔岐阜県郡上市〕	36	谷ノ口総合整備促進協議会 〔愛知県田原市〕	36	下河内の里山を守る会 〔三重県紀北町〕	36
27	竹原農地・水・環境保全会 〔岐阜県下呂市〕	37	尾呂志地区活性化プラン 推進委員会 〔三重県御浜町〕	37		
28	株式会社権現前営農組合 〔三重県松阪市〕	38	株式会社佐見とうふ豆の力 〔岐阜県白川町〕	38		
29	上ノ村環境保全プロジェクト 〔三重県津市〕	39	柿とバラの町 農地・水・環境保全組織 〔岐阜県大野町〕	39		
30	内閣総理大臣賞 特定非営利活動法人ゆうきハートネット 〔岐阜県白川町〕	40	農事組合法人 伊熊営農クラブ 〔愛知県豊田市〕	40	勝田大地の絆会 〔三重県玉城町〕	40
令和元	加子母むらづくり協議会 〔岐阜県中津川市〕	41	農事組合法人大野瀬温 〔愛知県豊田市〕	41	農事組合法人 飛雪の滝百姓塾 〔三重県紀宝町〕	41
2	多治見三郷活性協議会 〔岐阜県多治見市〕	42	大紀町地域活性化協議会 〔三重県大紀町〕	42		
3	めぐみの農業協同組合 ほらどキウイフルーツ生産部会 〔岐阜県関市〕	43	特定非営利活動法人 祓川環境美化推進協議会 〔三重県明和町〕	43		
4	農事組合法人 ひじきファーム 〔三重県伊賀市〕	44	時まちづくり活動推進 実行委員会 〔岐阜県大垣市〕	44		
5	日本農林漁業振興会会長賞 一般社団法人押井営農組合 〔愛知県豊田市(旭町)〕	45	梅原地域ふる里活性化 協議会 〔岐阜県山県市〕	45	農事組合法人 キタコマツファーム 〔三重県四日市市〕	45
6	東地区集楽環境保全会 〔岐阜県下呂市〕	46	鞍掛山麓千枚田保存会 〔愛知県新城市〕	46	株式会社七転八倒 〔三重県伊賀市〕	46
7	西山の棚田振興協議会 〔三重県伊賀市〕	47	飛驒産直市そやな 〔岐阜県飛驒市〕	47		

受賞団体の位置図

